

2022年8月7日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**
第65巻第17号(通算3299号)
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう
週報

教会標語

かみさま ひと とも
神様がすべての人と共に
あかし きょうかい
おられることを証ししていく教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切にする神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマ 5:5)



へいわせいじつ せいれいこうりんせつ だい しゅうじつ れいはい
平和聖日(聖霊降臨節 第10主日) 礼拝

れいはい
《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも
しちょう ばしよ とも れいはい
ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

ぜん そ う もくとう ちよさくけんしやうめつ
前 奏 (黙 禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば しょ しょう せつ
招きの詞 イザヤ書 55章 6, 12a節

さんびか ばん あさ しゅ
賛美歌 21-472番「朝ごとに主は」(©JASRAC)

せいしよ しのと てがみ しょう せつ
聖 書 コリントの信徒への手紙 I 12章 14-26節

いの
お 祈り

さんびか ばん にほん きやうだんしゅつばんきよく
賛美歌 21-371番「この子どもたちが」(©日本キリスト教団出版局)

よわ ちゆうしん い うしだ ただし ぼくし
メッセージ 「弱さを中心に生きる」 牛田 匡 牧師

さんびか かいいていばん ばん しおたいずみ
賛美歌 『子どもさんびか改訂版』34番「キリストのへいわ」(©塩田 泉)

ユーカリスト うしだ ただし ぼくし
聖 餐 牛田 匡 牧師

きやうどう いの へいわ
共同のお祈りと、平和のあいさつ

さんびか ばん な ちよさくけんしやうめつ
賛美歌 524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

こうどくぶん しゅ いの
交読文による「主の祈り」

ささげもの
献 げ 物 (*)

は け ばん かみ めぐ う せつ
派 遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅくふく うしだ ただし ぼくし
祝 福 牛田 匡 牧師

こうそ う ばん ちよさくけんしやうめつ
後 奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©著作権消滅)

ほうこく ページ さんしやう
報 告 (4頁をご参照ください)

となり かんかく せき すわ れいはい さんか
《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。
うけつけ けんきんばこ ようい かた ささ
受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 イザヤ書 55 章 6, 12a 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

6 主を尋ね求めよ、見いだすことができるうちに。

主に呼びかけよ、近くにおられるうちに。

12 あなたがたは喜びをもって出て行き

平和のうちに導かれて行く。

聖書 コリントの信徒への手紙 I 12 章 14-26 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

14 実際、体は一つの部分ではなく、多くの部分から成っています。15 足が、「私は手ではないから、体の一部ではない」と言ったところで、体の一部でなくなるのでしょうか。16 耳が、「私は目ではないから、体の一部ではない」と言ったところで、体の一部でなくなるのでしょうか。17 もし体全体が目だったら、どこで聞きますか。もし全体が耳だったら、どこで嗅ぎますか。18 そこで神は、御心のままに、体の一つ一つの部分を置かれたのです。19 すべてが一つの部分であったら、体はどこにあるのでしょうか。20 しかし実際は、多くの部分があっても、体は一つなのです。21 目が手に向かって「お前は要らない」とは言えず、また、頭が足に向かって「お前たちは要らない」とも言えません。22 それどころか、体の中でほかよりも弱く見える部分が、かえって必要なのです。23 私たちは、体の中でつまらないと思える部分にかえって尊さを見いだします。実は、格好の悪い部分が、かえって格好の良い姿をしているのです。24 しかし、格好の良い部分はそうする必要はありません。神は劣っている部分をかえって尊いものとし、体を一つにまとめ上げてくださいました。25 それは、体の中に分裂が起こらず、各部分が互いに配慮し合うためです。26 一つの部分が苦しめば、すべての部分が共に苦しみ、一つの部分が^{とうと}尊ばれば、すべての部分が共に喜ぶのです。

(脚注 a : 別訳「栄光を受ければ」)



《先週のメッセージより》2022年7月31日 メッセージ

「太陽と傲りの中で」より

岡嶋千宙伝道師

聖書 コヘレトの言葉 1章 2節、12-14節、2章 18-23節

「イスラエルの王」と名乗る人物が残した言葉、「空の空。一切が空」「太陽の下で行なわれるすべてが空しい」。誰もが当然に求めるであろう財産、名誉、地位、権力、快樂、そして神を畏れるイスラエルの民にとって常識である善を行うことですら、すべてが無意味。国民の幸福を願い求めることが王としての最大の責務であるはずなのに、「一切が空」と断定する世界観。いったい、何が起こったのか。この言葉の背後にはどんな思いがあるのか。「コヘレト」、人の名前なのか、役職名なのか、はっきりしない。いずれにしても、「イスラエルの王」という存在と容易に結びつけられる言葉ではない。「コヘレト」は、女性をあらわす言葉。聖書に登場するイスラエルの王はすべて男性。だから、王と名乗る人が、コヘレトであるはずがない。なのに、この人物は、自分はコヘレトであると語る。あるいは、この人が、社会通念として想定される性のあり方とは異なる生き方をしているとしたら。当たり前ではない性と生。違うことを理由に、社会の中心にいる人々から嫌われ、排除され、忘れられ、太陽の下に出ることを許されない。普段は陽のあたらない闇の世界に生きるその人が、太陽の下の世界に姿を現す。しかも、その世界で一番の権力者である王の姿をして。

「一切が空」そう語るのは、太陽の下で当然とされることの背後に、忘れられている存在があるから。陽の光を浴びて生きる人たちが目を向けようとしない生の現実があるから。多数の枠から外され、財産も、名誉も、権力も、快樂も、一切を手にし得えず、次の瞬間に己の命がプツンと切れそうな状態にありながら、それでも必死に、日々の一時一時を、与えられた今を、愛する者と共に生きようとする人々がいるから。救い主、キリスト。社会の常識、多数にとっての当然を軽々と越え、追いやられた人々と共に生きることを選んだ方。その人イエスに惹かれ、その思いを引き継ぐ決意をした人たちによって築かれた教会。太陽の下で身に付けなければならない着物を着るのではなく、当然という服、常識という衣装をまとうのでもなく、あるがままに、ありのままのわたしの姿でいたい。一切が空。だから、嘆き、絶望するのではない。だからこそ、神に与えられたこの瞬間を喜び、わたし自身の生を謳歌する。コヘレトと共に。イエスと共に。隣人と共に。教会というこの場所で。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 7月31日

主日礼拝出席 大人4名 子ども1名 中継動画再生数 14回
 献金 大人5,000円 子ども200円 感謝

◎次週 2022年8月14日(日) 聖霊降臨節第11主日礼拝

招きの詞 申命記 10章 17-19節
 聖書 ヘブライ人への手紙 12章 3-7節
 メッセージ「試練とバター」水谷憲牧師
 賛美歌 21-211番(©JASRAC)、21-499番(©JASRAC)、21-530番(©編集委)
 礼拝はインターネットで中継配信いたします。

◎お知らせ

- ・8月は礼拝後の「教会を考える会(役員会)」はございません。何かございましたら牧師か役員さんまでお伝えください。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染爆発「第7波」が到来し、再び感染者が急増し続けています。大阪府でも7月27日に再び「医療非常事態宣言」が出され、大阪モデル「非常事態」(赤信号)となり8月28日まで、感染防止対策の徹底や、不要不急の外出を控えることなどが要請されています。ご自身の感染予防のためにも、他人に感染させないためにも、教会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。
- ・8月1日(月)より30日(火)までの期間、今年度も「キリスト教視聴覚教育講習会 in オンライン」が開催されています。期間中、下記URLよりどなたでも無料で視聴することができます。

①『こどもさんびか 改訂版』と楽しい活動&工作アイデア(42分間)(講師:浦上 充先生&望月麻生先生) 日常や教会暦に応じた曲のご紹介や、プログラムへの取り入れ方についてなどのアイディアをお伝えします。

<https://www.youtube.com/watch?v=oAxd6TOQ5hI>

②「緊急時に心を守る『子どもにやさしい空間』づくり」(講師:本田涼子先生) 一瞬にして「日常」を失う災害や事故などの緊急事態。子どもの身近にいる大人は何ができるのでしょうか? 国内外で推奨され、世界の災害や紛争地域でも活用されている「子どもにやさしい空間」の具体的なノウハウや、子どもへの接し方などを学びましょう

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
8/14	水谷牧師	
8/21	岡嶋伝道師	
8/28	牛田牧師	誕生者祝福式・おにぎり支援
9/4	水谷牧師	ユーカリスト・教会を考える会

2022. 8/1月▶30分 開催!

第73回
キリスト教視聴覚教育講習会 in オンライン

AVACOが日本聖書協会に合併して3周年を迎えました。今年の講習会は日本聖書協会募金部に寄せられた「国内視聴覚事業献金」をもちいて開催します。AVACOのWEBサイトより、期間中はいつでも何度でも視聴できます。教会、保育所・幼稚園・認定こども園、諸団体での活動、ご家庭内での交わりなどのアイデアとして、視聴覚に関する学びをぜひご活用ください!

30日間、無料で学べる!
▶期間限定、無料配信
期間中、レジュメも無料でダウンロードできます。参考書籍もご紹介。
詳しくは <https://avaco.info>

今年の夏は、AVACOで楽しい学びのひとときを!!

講師 浦上 充先生
日本基督教団東中野教会牧師、
日本基督教団讃美歌委員会委員

講師 望月麻生先生
日本基督教団足利教会牧師、
足利みどり幼稚園園長

『こどもさんびか 改訂版』と
楽しい活動&工作アイデア
教会学校や園など、子どもたちとの交わりで親しまれている『こどもさんびか』(日本キリスト教団出版局)。発行より20年を迎える改訂版を、さらに楽しく用いてみませんか? 日常や教会暦に応じた曲のご紹介や、プログラムへの取り入れ方についてなどのアイデアをお伝えします。時に手を叩き、またグループで、工作を交えつつ、子どもたちといっしょと神さまをさんびする一瞬に向けて、学びを一緒に。

講師 本田涼子先生
臨床心理士・公認心理師、日本プレイセラピー協会代表、NPO法人災害時子どものこころと居場所サポート副代表

緊急時に心を守る「子どもにやさしい空間」づくり
一瞬にして「日常」を失う災害や事故などの緊急事態。子どもの身近にいる大人は何ができるのでしょうか? 「子どもにやさしい空間(Child Friendly Spaces: CFS)」は、緊急時の非日常生活下で、子どもたちが安心して遊び、学ぶことができる空間づくりで、心身の回復や日常を取り戻すための取り組みです。国内外で推奨され、世界の災害や紛争地域でも活用されているCFSの具体的なノウハウや、子どもへの接し方などを学びましょう。